

青野沢川河川災害復旧工事（その1）

2017年7月 工事だより

工期：2014年12月17日 ~ 2018年3月23日

工事進捗状況

工種	進捗率	備考
河川土工	63.4 %	掘削、盛土
護岸工	32.1 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、樹他
付属構造物工	49.6 %	階段他
構造物撤去工	68.4 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	64.9 %	地盤改良
樋門・樋管本体工	46.3 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	71.1 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	100.0 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	100.0 %	旧橋撤去
仮設工	63.5 %	工事用道路、水替え他

トピックス

全国安全週間

日頃から取り組む「安全管理活動」をそれぞれの職場で再確認し、あらためて「災害ゼロ」への決意を固める「全国安全週間」ですが、本作業所では7月3日～9日に行います。

一人ひとりが職場に潜む危険を見逃さないよう危険に対する感性を磨き直し、危険の芽が小さいうちに確実に摘み取ることで「災害ゼロ」から「危険ゼロ」へ…そして安全文化をしっかりと未来につなげていくとともに、従来にも増して職場の“全員が協力し合う”組織的かつ継続的な「安全衛生管理活動の推進」が必要です。

- ～安全週間～
- 7/3（月）趣旨徹底の日
 - 7/4（火）安全の日
 - 7/5（水）パトロールの日
 - 7/6（木）安全教育の日
 - 7/7（金）是正の日
 - 7/8（土）反省の日
 - 7/9（日）休養の日



作業所安全大会を実施しました

施工状況



全景写真

港橋は、上部工の橋桁架設を行いました。今後は塗装や床版工事をを行います。堤防工事においては、天端工が始まります。天端が完成しますと堤体構造が完成となります。上流部では、左岸部の盛土を行いました。プレロード期間が経過しましたら、引き続き護岸工事に取り掛かります。

港橋上部工



バント設置完了



400tクレーン組立



橋桁設置状況

樋管工



コンクリート打設状況

法覆護岸工



アロックス据付状況

盛土工



左岸上流部 盛土状況

工事担当者から一言

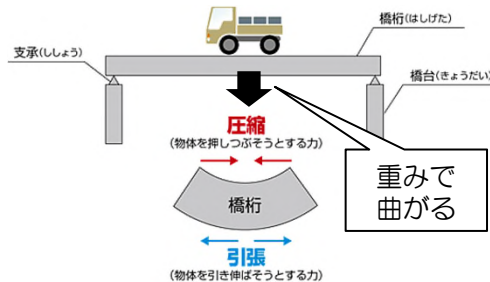


工事担当 中野 圭輔

400tクレーンを使用しまして、新しい港橋の橋桁を架設しました。今後は床版を作ったり、橋の付帯設備を整備していきます。

橋の構造形式にはいろいろな種類のものがあります。港橋上部工は「鋼単純非合成箱桁」という桁橋になります。桁橋は、最も構造が単純で、一般的によく用いられる構造の橋です。橋の上を自動車が行くと、橋桁は自動車の重みによって曲がります。また、橋自身の重みでも曲がるため、予め、その曲り分を計算して上げ越して作られています。

今は少し上側に反って見える橋が最終的にはまっすぐ水平な橋になる変化にも注目してみてください。



国立研究開発法人 土木研究所ウェブサイトより引用

連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町山240-5

電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510

ホームページ： <https://www.takenaka-doboku.co.jp/aonosawa/index.html>

人と地球の架け橋に

